

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF 高松市北浜町8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

讃岐さーもん販売開始!

香川県のブランド養殖魚「讃岐さーもん」の県内外での一斉販売が3月20日(火)からスタートしました。販売初日には、香川おさかな大使が県内スーパーを回り、脂がのっておいしい讃岐さーもんの試食販売を行いました。販売7年目となる今季の出荷量は前年比6割増の約12万尾を予定しています。



讃岐さーもんは、シナモンやジンジャーなど4種類のハーブを配合した特製の餌で飼育しており、臭みがなく歯ごたえのある身肉です。水揚げから1~2日で店頭へ並ぶため、外国産に比べ圧倒的に短い運送時間で鮮度抜群です。毎年3月下旬から5月下旬の期間限定で出荷しており、春の味覚として、知名度向上の為県内外での試食PR活動を行っていききたいと思います。



讃岐さーもん試食の様子

平成29年度乾海苔共販結果

平成29年度の乾海苔共販は3月31日(土)開催の第10回共販を以て終了しました。

本年度の本張りは、台風の影響もあって栄養塩の高い状態、水温についても順調に降下した中開始されましたが、食害などの影響で思うような摘採ができない漁場もあり、12月の生産枚数は前年比約70%となりました。

1月に入り本格生産となりましたが、2月以降は色落ちした製品が中心となりました。価格面では数年続いている全国的な品薄を受けて色のある製品については強い相場で推移しましたが、色の浅い製品については単価が下落し、最終共販では無札品が発生しました。

結果、共販枚数は3億6,398万枚(前年対比101%)、共販金額は36億732万円(前年対比90%)、平均単価は9円91銭(前年対比1円18銭安)という結果になりました。



2月7日に開催した香川県産乾海苔品評会審査の様子



“初摘み”香川県産ノリ認証委員会認証マーク

かがわ漁業塾開講式

4月16日（月）、「かがわ漁業塾」が開講を迎えました。開講式では嶋野塾長（（一社）香川県水産振興協会会長）から4期生となる入塾者3名に入塾承諾書が手渡されました。かがわ漁業塾は香川県内での水産業の就業希望者を対象にした研修制度です。4月16日からの約半年間で、漁業法や水産市場の仕組み等の座学と、底びき網漁やハマチ養殖等様々な実地研修を行い、その後県内で水産業への就業を目指します。これまでに9人が終了し、県内で漁師や養殖業などに従事しています。

6月中旬までの主な内容は以下の通りです。

- 4月中旬…オリエンテーション・漁協見学
- 下旬…漁船エンジンのメンテナンス
- 5月上旬…サワラ流し網見学・種苗生産見学
- 中旬…水産流通の仕組み・調理方法
- 下旬…漁網修繕実習・定置網見学
- 6月上旬…漁協とのマッチング・加工場見学
- 中旬…加工品作成実習

そのほかにも水産に関する金融制度や法律、新規漁業就業者との意見交換などの内容があります。



入塾承諾書授与の様子

ニューフェイス紹介

アンケート項目

- ① 年齢 ③ 趣味
- ② 出身学校 ④ これからの抱負

<販売事業部 引田加工場>

いのうえ しんじ
井上 真志

- ① 18歳
- ② 香川県立多度津高等学校 海洋生産科
- ③ 釣り・読書・ドライブ
- ④ 私の特徴である体力や忍耐力をしっかりと生かしながら、少しでも会社に貢献できるよう頑張りますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。



<販売事業部 販売課>

ながはら ゆうや
永原 悠哉

- ① 22歳
- ② 近畿大学 生物理工学部生物工学科
- ③ 釣り・ビリヤード・漫画・カラオケ
- ④ 一生懸命頑張ります。



<共販事業部 生産課>

にい しんいちろう
新居 伸一朗

- ① 22歳
- ② 長崎大学 水産学部水産学科
- ③ 釣り・ダイビング
- ④ 指示されたことをきちんとこなし、何事にもくじけずに頑張っていきます。



<大阪支所 販売課>

あんどう つばさ
安藤 翼

- ① 18歳
- ② 香川県立多度津高等学校 海洋生産科
- ③ バスケットボール・カラオケ・音楽を聴くこと
- ④ どんな事にもくじけず頑張るのでよろしくお願ひ致します。



<東京支所 城ヶ島事務所>

おやまだ まこと
小山田 慎

- ① 23歳
- ② 東海大学 海洋学部海洋文明学科
- ③ 写真撮影
- ④ 丁寧に確実な仕事ができるように頑張ります。



平成30年度放流事業計画

(一社)香川県水産振興協会の中核的事業として香川県、香川県漁業協同組合連合会及び(公財)香川県水産振興基金の協力を得て、平成30年度大型種苗放流事業が県内各地で開始されました。

平成30年度はタケノコメバル・ベラ・マダコ・ヒラメ・メバル・クルマエビ・キジハタ・オコゼの計8魚種の放流を計画しています。さらに、より一層の放流効果を高めるため、放流効果調査に取り組むとともに、資源管理型漁業の推進を図り、漁船漁業の活性化と振興に努めます。

(1) 放流時期及びサイズ(予定)

放流魚種	天然人工	放流時期	放流サイズ
タケノコメバル	人工	4月	約4cm
ベラ	天然	5月～6月	約6～12cm
マダコ	天然	5月～6月	約1.5kg
ヒラメ	人工	5月～7月	約6～7cm
メバル	人工	5月～7月	約5～10cm
クルマエビ	人工	7月～8月	約6cm
キジハタ	人工	8月～9月	約5cm
オコゼ	人工	9月～11月	約5cm

(2) 総事業費 7,765万円

- ・種苗費 7,715万円
- ・諸経費 50万円

放流魚の紹介



タケノコメバル



ベラ



キジハタ





こんにちは 坂出税関です

1. 「取締強化期間」の実施！！

実施期間：平成30年4月23日（月）～5月10日（木）

神戸税関坂出税関支署では、上記の期間、テロ関連物資、麻薬・覚醒剤等の不正薬物及びけん銃等に対する重点的な取締りを実施します。また、金密輸撲滅に向けた重点的な取締りも併せて実施します。日常業務等において、「おかしげな？」と思うことがありましたら、どんな小さな情報でも、坂出税関支署、又は最寄りの税関出張所、若しくは24時間対応の密輸フリーダイヤル（0120-461-961）まで通報していただきますようご協力をお願いします。皆様からの小さな情報ひとつひとつが、香川県の安全につながります。

『おかしげな？』と思われる例

- ・漁具を積まずに出港したり、シケの日や夜間に出入りする等不審な行動をとる船舶を見かけたとき
- ・何か貨物が入っているような漂流物・漂着物を見つけたとき
- ・外国の船と頻繁に無線で交信をとっているあるいは沖合に向かって信号を送っている船を見かけたとき
- ・外国の船と接触している漁船やプレジャーボートを見たとき



2. 漁港に陸揚げされた覚醒剤を摘発！

平成29年8月、茨城県沖で洋上取引され、同県内の港に陸揚げされた覚醒剤約480キログラムを摘発しました。



陸揚げされた覚醒剤

3. 小型船舶から金地金を摘発！！

平成29年5月、佐賀県唐津市の漁港において、小型船舶を利用して金地金206塊（重量約205.5キログラム）を陸揚げし、税関長の許可を受けずに輸入した8名を摘発しました。



密輸に利用された小型船舶と摘発した金地金

密輸フリーダイヤル **0120-461-961** (24時間365日受付)

【坂出税関支署】	0877-44-9211	坂出市入船町1-6-10
【高松出張所】	087-851-2874	高松市朝日新町1-30
【丸亀出張所】	0877-23-7696	丸亀市蓬萊町32-1
【詫間出張所】	0875-83-3071	三豊市詫間町詫間1338-13